

【 10 月の行事 】	
中止	ミニデイサービス (室内レク)
未定	長寿会ピクニック
17日(日) 9:00	区内清掃
【その他の行事】	
【 11 月の行事 】	
調整中	地震・津波避難訓練 (宇堅守の会)
調整中	うけんまつり
調整中	ミニデイサービス (ピクニック)
【その他の行事】	
【 12 月の行事 】	
調整中	クリスマス会(子ども会)
調整中	長寿会: 忘年会
【その他の行事】	

新型コロナウイルス感染症の状況により、左記の行事予定は変更が生じます。ミニデイは当面中止

俳句の窓

さとうきび実り夢見る秋空に
秋空におおとこの実よ色よきよ
さとうきび鳥風にゆれ音光る
清冽な水面に移る鰯雲
コスモと目が合ひそこを去りがたく

(湧田清子作)

今期の甘蔗は出来がもう少しで食頃。鰯もおいしい。食い意地だけ(笑)。(RII作)

新 北 国

平日は事務所に集落支援員と地域おこし協力隊が在駐しており、来訪者対応を行う。地域に根差した交流拠点があることで住民たちが自然と集まり、住民



1928 (昭和3)年に建築された校舎は、県内で3番目に古いとみられる。2階建ての施設であり、「谷自治振興会」が公民館と連携しながら、町より指定管理を受けて管理運営している。「笑いあふれる楽しい交流の拠点づくり」をテーマに谷地区の様々な活動の拠点となっており、運動会や盆踊りなどの年間行事はもちろん、自治振興会の事務所「ある各種団体の活動の場、子育てサロンやカフェ、神楽や各家庭から持ち寄った小物の展示など、町内外の人たちが交流することのできる施設として親しまれている。近年では、県内外から視察の団体も多く訪れるようになり、年間約300人もの方が訪れている。

山あり、谷あり、笑いあり
島根県 飯南町 谷自治振興会



「うけんまつり」の様子です。

十一月に予定していましたが、コロナウイルス感染症の陽性者の動向をみながら開催の有無について、実行委員会の検討を経て決めることとなります。

「うけんまつり」について

- ① 混合燃料
- ② ボランテア袋
- ③ 手袋
- ④ 鎌 など



区内清掃の案内

区内清掃は、十七日(日)を予定しています。雨天の際は、二十四日(日)順延します。お忘れなきよう、お願いいたします。自宅周辺の道路の除草とゴミ拾いを行い、気持ちよく過ごせる住環境維持してください。多くの区民の皆さんのご参加をお願いします。

山折り

豪雪地帯を守る「ロー・スノーレンジャー」
飯南町は県内でも有数の豪雪地帯であり、谷地区でも冬季の生活は厳しい地域である。高齢化が進む他の地区では、自宅前の除雪でさえもできないような世帯が多くある。そういった地域の現状と課題を踏まえ、谷自治振興会が中心となり地区の人材を集め、除雪対策を目的とする組織「スノーレンジャー」を結成した。会員の構成は、50歳代から70歳代までの17名。島根県が行う助成事業の一つ、「しまねいきいきフアンド助成事業」を利用して小型除雪機(谷地区で2台所持)を購入した。谷地区住民の依頼を受け出勤する。利用料金は1時間以内1500円、以後30分ごとに500円追加となる。このスノーレンジャーは高齢者宅だけに限らず、様々な事情で除雪できない世帯も利用でき、地域課題の解決の一端を担っている。(続く)



支えあいの輪が広がったスノーレンジャー



自分たちで地域を守るスノーレンジャー

同士の絆を深める交流の場として一役買っている。

婦人がん健診日程

うるみんでの婦人がん健診日程です。事前に予約が必要です。

注意: 保険証を持参すること

※受付時間=13:00~14:30

8	17日(火) 24日(火)	1	11日(火) 25日(火)
9	21日(火)	2	15日(火) 22日(火)
10	19日(火) 26日(火)		「ゆらてく」等、ほかの会場もあります。問い合わせ先:973-4960
11	30日(火)		
12	21日(火)		

「検診」・「婦人がん検診」ともに予約が必要です。予約先 ☎ 098-973-4960

検診日程

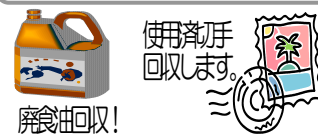
うるみんでの集団健診日程です。事前に予約が必要です。個別健診(医療機関に予約)もあります。

注意: 保険証を持参すること

※受付時間=8:00~11:00

9	22日(水)	1	21日(金) 30日(日) 31日(月)
10	10日(日) 11日(月)ナド健診 26日(火)	2	7日(月)ナド健診 14日(月) 26日(土) 27日(日)
11	1日(月) 2日(火) 8日(月) 17日(水)		
12	4日(土) 5日(日) 20日(月)		

【区長のドクミネ、とら】(編集後記)
9月後半から急激にコロナ陽性者が減少しています。ヨシヨシ、ってところでも減少要因が明確にききません。検討データがないのでしよう(検査抑制したからでしょう!)。
十一月には「うけんまつり」を予定しています。ただし、十月のコロナ陽性者数の状況をにらみながらです。実行委員会の皆さん、よろしくご検討ください。衆院議員選挙が近いです。大切な一票を、我々の生活と権利を守る候補・政党を見極めて投じよう。
「人を救えない国」(金子勝著/朝日新書)。政府の不正・腐敗を鋭く指摘しつつ、具体的施策を提案。エネルギーや情報等に関するイノベーションが必要。人権と多様性の尊重が重要。(怒読)



(8月末)	宇堅(外国人除く)	うるま市全体(外国人含む)
人口(男/女)	1,260(646/614) Δ2(Δ2/-)	125,608(63,070/62,538) 24(-/24)
世帯数	497 Δ1	55,054 25

募集(臨時職) = 保健師・看護師・管理栄養士
※問合せ: 973-3209

※今回も引き続き「字誌」関係の記事を掲載しました。まだまだ資料不足です。皆さんの情報提供をお願いいたします。

第2節 宇堅長寿会の活動

1. 具志川地区における老人会のあゆみ

「老人福祉法は、1962(昭和37)年に制定され、先じて法制度が施行されており、各地で老人クラブの結成がなされ、活動も活発であったという。ただし、米軍統治下にあった沖縄では、老人の福祉関係法が適応されず、福祉年金はもとより福祉面の手当てが遅れていた。

当時の具志川村に、県から老人クラブの組織づくりの働きかけがあったことから結成の運びとなり、1962(昭和37)年6月30日に、具志川村の村役場会議室にて、老人クラブの結成(名称「寿会」)が行われた。単位老人クラブについては、寿会の事務局体制が整った後に、各地域へ啓発活動を行い設置の促進に務めた。地域においては、会長のなり手が皆無で、その説得力を費やしたようである。

初期の寿会の活動としては、「野菜品評会(にがうり部、へちまの部)」が行われていた。翌年には、先島視察を実施しており、県内各地の老人クラブとの交流も広がっていくとともに、文化的催し物も取り入れられてきた。(※こまごま、2021年1月号掲載)

2. 宇堅区の老人クラブのあゆみ

宇堅区の老人クラブは、1977(昭和52)年頃に設立された。設立された当初は、活動が活発であった。自治会の評議委員会の委員として参加をはじめ、自治会行事についても協働して取り組んでいた。

宇堅老人会会長(年度)

1976(昭51):	1986(昭61):平川英仁	1996(平8):○	2006(平18):△執行
1977(昭52):	1987(昭62): "	1997(平9):照屋寛賢	2007(平19):△執行
1978(昭53):	1988(昭63):栄野川盛好	1998(平10): "	2008(平20):△執行
1979(昭54):	1989(平元): "	1999(平11): "	2009(平21):名護千三
1980(昭55):	1990(平2):名護仙栄	2000(平12): "	~ : "
1981(昭56):	1991(平3):名護仙栄	2001(平13):△予算減	2019(令元):比嘉一信
1982(昭57):	1992(平4): "	2002(平14):△ "	
1983(昭58):	1993(平5):○	2003(平15):△	
1984(昭59):	1994(平6):○	2004(平16):△	
1985(昭60):	1995(平7):○	2005(平17):△さらに減	



「ジャガイモ勝負」の様子です。

【教育隣組の主な活動内容(2019年度)】

4月	定期総会 モアイ(10日、30日)	10月	ピクニック モアイ(10日、30日)
5月	美化活動 モアイ(10日、30日)	11月	美化活動 モアイ(10日、30日)
6月	ゴーヤー勝負 モアイ(10日、30日)	12月	忘年会 モアイ(10日、30日)
7月	グラウンドゴルフ大会 モアイ(10日、30日)	1月	モアイ(10日、30日)
8月	モアイ(10日、30日)	2月	ジャガイモ勝負 モアイ(10日、30日)
9月	敬老会 モアイ(10日、30日)	3月	モアイ(10日、30日)

資料:宇堅長寿会資料より

谷折り

1990年頃から活動が停滞気味となり、2000年頃からは役員のなり手が見つからず、自然消滅な形となった。自治会としては、その後も老人クラブの活動を再開を企図して支援を行ったが、8年程は休眠状態であった。こうした中、2009(平成21)年3月20日に再結成を行い、名称を「宇堅長寿会」の改称し、下記に記したような活動を行い、今日に至っている。

具志川における老人クラブの設立当初 (資料:具志川市史第六巻より作成、市老連「創立15周年記念誌」)

年月日・制度等	備考
1962(昭37)年9.20:老人クラブの結成	・80歳以上(462人)、「寿会」と称した(具志川広報26号)。 ※他府県は1963(昭和38)年に老人福祉法を制定。 ・単位クラブ9団体:具志川(2)、田場、米原、赤道、江洲、上江洲、高江洲、前原。)、対象年齢:70歳以上(老齢福祉年金受給年齢)
1966(昭41)年11.5.10:老人福祉法の制定 6.:敬老見舞金支給条例(具志川村)	
1974(昭49)年	:対象年齢の引き下げ(65歳以上)
1977(昭52)年	・全字に老人クラブ設立(27字ニ結成され、みどり町はその後)。

困りごと相談窓口のご案内

(秘密厳守ですので、お気軽にご相談下さい)

【子供の健康や育児、DV関連】

- ・児童家庭課=973-5041/4983
- ・こども健康課=989-0220

【保育、子供の預かりや送迎関連】

- ・保育幼稚園課=973-5427
- ・ファミリーサポートセンター=070-5677-6733

【高齢者関連】

- ・地域包括支援センター=972-3595

【心身の障がい関連】

- ・障がい福祉課=973-5452

【就労・生活支援や生活保護関連】

- ・保護課=979-6552

こころの相談窓口のご案内(無料・匿名・秘密厳守)

- ・沖縄いのちの電話(10:00~23:00)=098-888-4343
- ・心の電話相談(平日9:00~16:30)=098-888-1450
- ・まもろうよこころ(中部保健所)=098-938-9700

後期高齢者医療の高額医療費自己負担限度額について

自己負担限度額の認定証が必要です。

相談先:国民健康保険課(後期高齢者医療係)
973-3202 (ファックス=974-6764)

具志川職業能力開発校 973-6680 / 5954

【受付期間】

- ・推薦選抜:9月上旬
- ・一般試験(第1回):10月上旬
- ・一般試験(第2回):2月上旬

【訓練科名】

- ・自動車整備科、電気システム科、メディアアート科、情報システム科、造園ガーデニング科、総合実務科、オフィスビジネス科

一般社団法人沖縄産業開発青年協会

4月入学&9月入学

資格取得の訓練を、寄宿舎生活(半年間・3食付)で行います。うるま市では、受講料(65万円)の半額又は全額補助が有り。

相談は→923-7634

【職業訓練】

- ・大型特殊自動車
- ・小型移動式クレーン
- ・車両系建設機械
- ・ローラー
- ・アーク溶接
- ・刈払機
- ・高所作業車
- ・玉掛け
- ・フォークリフト
- ・ガス溶接
- ・伐木

公共職業訓練受講者募集

ポリテクセンター沖縄(北谷町字吉原728-6)
電話=098-936-9222
科目=溶接ものづくり、運輸機関サービス、建設施工技術、住宅リフォーム技術、ビル管理技術、電気設備、組込みシステムエンジニア

うるま市ひとり親家庭生活支援モデル事業

ひとり親家庭の子どもの生活環境改善が必要で、以下の要件をすべて満たす方

1. 市内に住所(原則3ヶ月以上)+児童扶養手当受給中。
 2. 18歳未満の児童を養育していること。
 3. 自立の具体的な目標と意欲のある方
- ※優先→児童が3人以上、又は1才未満乳児がいる方。
※生活保護(住宅扶助受給者)や公営住宅入居者は対象外。

うるま市消費生活センター

消費生活に関する相談窓口です。
※契約トラブル、通販トラブル、フリーローンなどの困りごとの相談を受け付け、助言やあっせんなどを行います。
・市役所(東棟)1階:市民協働課 9:00~16:00
・直通:973-5692 FAX:974-6764
◆土日の相談窓口(全国消費生活相談員協会)
・03-5614-0189

うるま市地域包括支援センター (具志川ひがし)

高齢者と家族のための総合相談窓口です。ケアプラン作成も。

- ※電話:974-4001
- ※FAX:974-8008
- ※所在地:上江洲779-2
- ※医療法人社団 志誠会

自筆証書遺言書保管制度

※予約が必要です。
※法務局(那覇地方法務局 沖縄支局)で扱います。
※沖縄市知花6-7-5
※電話:098(937)3278
※手数料:3,900円

この見開きページの下段は、私たちの困りごとを相談する窓口を掲載しています。

うるま市就職・生活支援 パーソナルサポートセンター

経済的悩み、仕事探しについて、お手伝いをします。
①時間=8:30~17:00(月~金)
②場所=市役所(西棟)
③TEL:989-3972
FAX:989-3971